

JCREATION



代表取締役社長  
上山 育視  
うえやま いくみ

PROFILE

1968年7月生まれ。航空無線機開発に7年弱従事した後、株式会社ジェイ・クリエイションに設立当初から参画。2010年、代表取締役役に就任。独自開発への道を切り拓き、大手企業からの直接受注を拡大。成長の礎をつくる。新卒採用を重んじ、社員教育にも尽力している

# 独自開発の道を切り拓く、システム開発のプロ集団。



## 独自開発のもと 直接受注を拡大

弊社は1997年に設立された独立系IT企業です。当初は、SES(システム・エンジニアリング・サービス)という業態でエンジニアがお客様先に常駐して開発を担うスタイルでした。しかし、3年目からは自社で開発部隊をつくろうと自社開発センターを設立。リスクを負ってでも技術者としての矜持を胸に、新たな船出を選んだのです。その根底には、IT業界に蔓延る下請けの階層構造を越え、元請けとしてお客様に直接私たちの価値をお届けしたいという思いでした。折しも、新しいプログラミング言語としてJavaが登場した時期。現在では主流となったJavaですが、当時はまだ無名の存在。私たちはその将来性に賭け、Javaに特化した開発を推進し、この判断がその後の成長を大きく後押しすることになります。

さらに、団塊世代の大量退職する2007年問題が重なり、古い基幹システムを刷新する必要性が各所で議論されるようになります。そこで私たちは、古いシステムをJavaプログラムへ自動変換するツール「VENUS®(ビーナス)」を独自開発。多くの資金と時間を投じた挑戦は、下請けという立場から元請けとしての躍進を遂げる大きな転機となりました。

## お客様の課題の 本質を見極める

元請けの立場を得たことで、私たちはお客様の声を直接聞き、課題の本質を見極め、提案を行うことが可

能となりました。必然的に競合には、規模も知名度も高い大手企業が名を連ねます。私たちは規模の面で劣りますが、自社で開発する力、柔軟にカスタマイズに応える姿勢、提案力を武器に、数々の案件を大手と競り合い、成果を積み重ねてきました。とくにマイグレーションの分野では、多くの企業が失敗に苦しむ中、私たちはこれまで一度もプロジェクトを破綻させることなく、着実に成功を収めてきました。それが弊社の自負であり、お客様からの信頼につながっています。IT業界にもAIの影響が及んでいます。

新たなテクノロジーによって、人間の仕事はどう変わっていくのか。そうした問題意識を共有し、対策を見据えるための研究会を設立。毎回、メンバー間で活発なディスカッションが繰り返されています。一方、変化する時代の中で普遍のこともあります。例えば、システム開発はお客様の課題をしっかりと聞き取ることから始まるということ。コミュニケーション能力は、私たちが最も重視するスキルの一つです。

## 集いの場を増やして 人間関係を深める

私たちは、人材育成を企業の根幹と位置づけています。社員の約75%を新卒で採用するのは、技術だけではなく、会社の考え方や文化とともに育み、共有していきたいという思いから。技術は後からいくらでも学べますが、仕事を進める上で最も大切なのは、お客様と誠実に向き合い、課題を理解し、解決策を共に考える姿勢です。入社後は外部講師による実践的な研修に加え、現場をよく知る先輩社員がメンターとして伴走します。

また、毎月東京本社と大阪、福岡の各事業所をオンラインでつないだ全社会を開催。その月の売上や表彰、各種情報共有の後、それぞれの拠点ごとに食事会に行くのが通例です。さらに、フットサルやバスケットボール、ボウリングなどの部活動も活発で、部署を越えた交流が人間関係を深めています。そんな私たちと共に未来を切り拓く仲間を広く求めています。是非ご応募お待ちしております。

メンター制度や1on1ミーティングなど、社員同士でスキルや人間性を高める制度も充実。気軽に話し合える風通しの良い雰囲気も。



所在地 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-15-9  
TEL The Kanda282 5F  
03-3527-1227  
設立 1997(平成9)年12月  
従業員数 133名  
売上高 21億7,000万円[2025(令和7)年1月期]  
事業内容 システム開発(受託・社内開発)、独自マイグレーションサービス(VENUS®)、AI脆弱性診断サービス、Pマーク・ISMS認証取得・運用更新支援サービス(ISO27001)、法人向け人材育成・研修サービス  
URL <https://www.jcreation.co.jp/>

